



ラポール盛岡

〈124号〉

ニュース

発行 協同組合盛岡卸センター
岩手県紫波郡矢巾町流通センター南一丁目2番15号
TEL 019-638-1111 代 FAX 019-638-4532
URL <http://www.morioka-oroshi.jp/>

2015年1月1日



迎春

「絆」

撮影：岩手県写真連盟「Kフォトクラブ」 星 岩男氏

年頭のあいさつ

理事長 松 田 博 之

新年あけましておめでとうございます。
組合員並びに賛助会員の皆様方には、新たな気持ちで新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年四月に、社会保障の財源に充てるため消費税率が5%から8%に引き上げられました。政府は、駆け込み需要の反動減の影響を緩和し、夏頃から成長軌道に戻ると予測していましたが、個人消費の不振、企業の設備投資も振るわずGDPは二期連続で前期比マイナスとなり景気の低迷が鮮明となりました。安倍首相は、10%への再増税を一年半延期し衆議院を解散すると発表しました。師走に行われた衆院選は、「アベノミクス」の賛否に加え、集団的自衛権の行使容認や原発再稼働問題など「安倍政治」に対する審判となりました。選挙結果は、自公両党で定数の三分の二を上回り安倍政権の継続が決定し、第三次安倍内閣が発足いたしました。それに先立ち、十一月に日銀が追加金融緩和を決定し、日本経済は株高、円安水準で推移しております。

また、二月に関東甲信越で記録的な大雪となり、東京都心で積雪の観測史上最多を更新。八月には西日本で台風の影響により広島市で大規模な土砂災害が発生するなど雨量が多く日照時間の少ない天候不順な月でした。九月には御嶽山が噴火し、多数の犠牲者が出る戦後最悪の火山災害となるなど、自然災害の多い年でありました。

一方、省エネで長寿命の照明に使われ、人類の生活向上に大きく貢献した青色発光ダイオード(LED)の基礎研究から実用化までを成し遂げた日本人三人が、ノーベル物理学賞を受賞する明るいニュースもありました。

当組合では、組合事業の重点項目として、売却施設の早期実現を掲げておりますが、昨年は倒産物件の売却が実行でき三社が新規に組合員となりました。盛岡西バイパスが全線開通してから一年が経過し、車両の流れに変化が現れ、流通センターへのアクセスも改善されたことから不動産への引き合いが継続し、当卸センターへの加入企業が多くなることを期待するところであります。福利厚生事業の一環として実施いたしましたラポールショッピングは、事業内容の拡充と利用の拡大を図って参ります。パソコンリサイクル事業に関しては、具体的な事業内容が決定いたしましたので早速実施いたします。一方、懸案事項である金融事業の廃止時期、盛岡物流センター施設と倒産物件の売却等重要課題も抱えております。これらの諸問題を早期に解決し、団地の活性化と組合財政基盤の強化に鋭意努力して参りますので、組合員を始め関係各位のご支援をお願い申し上げます、新年の挨拶といたします。

理事会結果報告

第八回理事会（十一月十四日開催）

一、報告事項

(1) 物流センター事業運営報告

十月の取扱い物量は一万五千八百七十三ケース、収入合計八百五十四万四千円、支出合計八百六十一万三千円と報告。

(2) 組合収支報告（九月末仮決算）

九月末試算表を基に中間決算書を作成したのでその収支状況を報告。

貸借対照表の流動資産は八億二千七百万円である。前年同期比で六千四百万円減少している。主な要因は金融事業の縮小に伴う長短転貸貸付金六千七百万円の減少によるもの。固定資産は二億五千二百五十万円。不動産売却による資産の減少と半期分の減価償却をみているため昨年に比べ九千五百万円減少している。資産合計は三十一億八千万円である。

流動負債は十一億八千一百万円であり、前年同期比で一億一千三百万円減少している。主な要因は資産同様金融事業縮小に伴う転貸借入金金の減少である。固定負債は十億九千九百万円であり、前年同期比四千三百万円減少。主な要因は長期借入金金の約定返済によるもの。その結果、純資産は八億九千九百万円となっている。

損益計算書の共同事業収入合計が四億一千九百万円であり、前年同期比一千二百七十万円の増加。共同事業費合計は四億一千九百万円であり、前年同期比八百八十万円の増加。事業収支差益（粗利益）は九百二十万円で前年同期比三百九十万円の増加となっている。

収支ともに増加した要因は共同給油事業

の仕入単価の上昇と高速別納事業の取扱高の増加によるもの。反面JR切符と売店の取扱高は減少傾向にあり、それぞれ業務代行事業と売店事業が収支ともに減少した。賦課金収入、事業外収入に不動産売却による特別利益を合わせた総収入は四億五千二百万円となっている。

一般管理費は二千六百二十万円であり、前年同期比三十万円増加している。

減価償却費は関係する各事業に年間減価償却予算の二分の一、合計で一千六百五十万円を計上している。事業外費用と不動産売却による特別損失を合わせた費用合計は四億五千七百万円である。その結果、九月末現在中間決算時点での当期利益は前年同期比一千五百五十五万円減少のマイナス五百二十二万円となっている。

(3) リサイクル事業 平成二十六年度上期実績報告

今年度上期は、参加企業数四十六社、四十九施設で昨年に比べ十社多い参加で実施した。リサイクル品目（段ボール、新聞、雑誌、ペットボトル、アルミ缶、スチール缶）の収集実績は、六品目合計四万三千九百四十八キロで、参加企業に対して一キロ当たり三円の還元を行ったことを報告。

(4) 次回理事会の開催日時・場所について

次回理事会は十二月二十四日（水）午後五時からホテルメトロポリタン盛岡本館で開催する。

二、提出議案

第一号 団地内施設及び組合出資持分の譲渡承認について

滝沢ハム（株）（第二部会所属）の施設及び組合出資持分を榎樋口機工に譲渡する事が承認された。

第二号 パソコンリサイクルについて

現在行っているリサイクル品目六品に加え、パソコン機器を無償で回収するシステムで、現在リサイクル事業に参加している企業を対象に実施する。環境整備委員会から出されていた、データ漏洩による組合のリスク回避については、参加申込時に同意書を取ることにし、事業実施が承認された。

第三号 平成二十七年新春セミナー及び新年交歓会の開催について

平成二十七年新春セミナー及び新年交歓会の詳細について承認された。

第九回理事会（十二月二十四日開催）

一、報告事項

(1) 物流センター事業運営報告

十一月の取扱い物量は、一万三千六百六十一ケース、収入合計七百二十七万七千円、支出合計七百二十万円で報告。

(2) 平成二十七年新春セミナー及び新年交歓会の開催について

平成二十七年新春セミナー及び新年交歓会の開催案内通知を招待者及び組合員等に送付したことを報告。

(3) 組合会館自動ドア設置工事の進捗状況について

工事日程について、人員不足により当初予定していた年内の工事が困難となり、一月十日（出）から十二日（月）に実施する予定となったことを報告。

(4) 高義運送債権者集会結果

十二月十八日（木）盛岡地裁において第三回債権者集会が開催され、当組合も債権者として参加したことを報告。

(5) 事務局組織変更について

十二月九日付で管理課を業務課に包含し、村松事務局長の管理課長兼務を解き、佐々

木悠輝を業務課に配属した。これにより、今後は総務課・業務課・受託施設管理課の三課体制になることを報告。

(6) その他
次回役員会開催日程について
年間スケジュールにおいて二月十日の予定であったが二月十二日（水）に変更となったことを報告。

二、提出議案

第一号 中小企業高度化資金承認申請書（物流センター目的外利用）の提出について

物流センター用地を駐車場として賃貸することは、目的外利用であることから岩手県に対して使途変更申請を行うことが承認された。

第二号 団地内施設及び組合出資持分の譲渡承認について

花王カスターマーケティング（株）（第五部会所属）の施設及び組合出資持分を譲渡することが承認された。

第三号 パソコンリサイクル事業参加申込書

兼同意書及び売買契約書について
パソコンのリサイクル事業については、第八回理事会において実施が承認され、今回、事業実施に伴う「参加申込書兼同意書」及び「売買契約書」が承認された。



「2014岩手流通センター活き活き祭」開催

十月十二日(日)盛岡地区勤労者共同福祉センター大ホールを主会場に、「岩手流通センター活き活き祭」を開催した。

この祭は、岩手流通センター内企業・団体と周辺企業等で組織する岩手流通センター活性化委員会の主催で、当組合も積極的に参加した。

五回目となる今回も、東日本大震災の復興支援を共通のテーマに、協賛商品の売上金全額と来場者から寄付していただいた古着を回収し換金後の全額を、十月二十九日にIBC岩手放送を通じて義援金とした。

祭には、岩手流通センター内企業を中心に三十七社の出店があり、多種多様な商品が安価で販売された。また、終日



天候にも恵まれた野外ステージでは幼稚園・保育園の園児による演技や民謡ショー、バンドによるライブなどが行われ、来場者は昨年を上回る七千五百人となり、子供から大人までたくさんの方で賑わった。



部会・経研・桐華会

「第二部会（繊維部会）の開催」



十一月七日(金)盛岡市内において三社六名の参加により定例会と企画委員会との合同会議を開催した。

会議では、平成二十七年の催事カレンダーの内容や共同売り出しDM名簿の加除整理および代表者氏名について再確認が必要であることと、二十七年新春初売りは一月五日(月)に開催することが決定した。

「第二・三・五部会合同忘年会」の開催



十一月十四日(金)盛岡市内において第二部会(食料品)・第三部会(建設資材・設備)・第五部会(雑貨・事務用品・家具・ギフト)の合同忘年会を四十名の参加により開催した。

毎年の恒例行事として定着した合同忘年会だが、初めて参加する人も多く、新たな繋がりも生まれる貴重な場となっている。

「第四部会（機械・器具）秋季懇親会」の開催

十一月二十一日(金)盛岡市内において秋季懇親会を開催した。

例年通り組合会館(ラポール盛岡)に入居している各銀行の管理職を招き、十三社二十八名の参加であった。

藤村部会長からアベノミクスによる景気の動向について中央と地方との温度差を感じるが、今後の地方への広がりを目指すとの挨拶があり、参加者間の情報交換を図り盛会裏に終了した。



「第六部会（農用資材・薬品）視察研修会」の開催



十一月六日(木)恒例の視察研修会を十二名の参加により開催した。

陸前高田の八木澤商店本店では河野会長より被災当時と復興の推移を画像で説明を受け、「奇跡のもろみ」を使った醤油やスイーツ等の商品を紹介された。参加者は「前を向き、歩を進めなければならぬ。生きていく我々にできることはそれしかない。」との言葉に深い感銘を受けた。

大船渡では酔仙酒造(株)の新工場を見学し、その後語り部ガイドにより市内の被災の様子や復興状況について説明を受けた。参加者一同は現地の方々の復興に掛ける思いを痛感した。

「第六部会（農用資材・薬品）忘年会」の開催

十二月十八日(木)盛岡市内において六社十名の参加により忘年会を開催した。

松田部会長から本日は今年最後の部会行事であり、この一年活発で有意義な部会活動であった。来年もこれまで以上に交流を深めていきたいと締めた。

「経営研究会 十二月例会」の開催

十一月十九日(水)盛岡市内において経営研究会十一月例会を開催した。



例会は、税理士法人秋山会計事務所代表社員所長公認会計士・税理士の秋山信愛氏を講師に迎え「事業承継をふまえた相続・贈与の要点」と題して講演会を行った。

平成二十七年一月一日より施行される相続税及び贈与税の税制改正の内容、基礎知識なども交えながら、事業承継を円

滑に進めていくための重要ポイントについて講演された。引き続き行われた忘年会を兼ねた懇親会では、会員間の交流が持たれ親睦を深めた。

「桐華会十二月例会（忘年会）」の開催

十一月十一日(火)盛岡市内において会員十二名の参加で今年最後の例会を開催した。

はじめに、大志田会長から昨年は桐華会三十周年の大きな節目であった。今年新たな一年の始まりと考え、皆さんの協力で年間計画も無事終えることが出来たことは大変嬉しいことであり、又感謝の挨拶があった。

懇親会に入り、この一年はとて活動ができたことに皆納得し、来年もまた元気に活動することを誓い終了した。



第十六回卸団地従業員親睦ボウリング大会開催



十一月十三日(木)ビッグハウス・スーパールーンにおいて開催した。

(参加数13社 16チーム 64名)

〈団体戦〉

優勝 流通商事(株)

準優勝 (株)平金商店

第三位 (株)竹村製作所A

〈個人戦 男性〉

優勝 藤井 将司 (株)三幸堂ビジネス

準優勝 藤澤 匠 (株)藤村商会B

第三位 吉田 佳裕 (株)平金商店

〈個人戦 女性〉

優勝 升谷 妙子 (丸幸商事(株)A)

準優勝 藤原 郁子 (丸幸商事(株)A)

第三位 藤村 智子 (株)竹村製作所B

秋の一斉清掃を実施

十一月六日(休)流通センター内秋の一斉清掃を実施した。台風後であったため落ち葉の量がかなり多かつたように思えた。



当日午後から環境整備委員会では巡回した結果、年々清掃状況が良くなってきていると感じられた。各社の環境に対する意識の高まりと、委員会が継続して啓蒙活動を行っている成果であると思われる。清掃状況が思わしくなかった組合員へは速やかに対処するよう通知した。

生活習慣病予防健診。がん検診実施。

十一月十一日(火)と十七日(月)から十九日(水)まで矢巾勤労者共同福祉センターにおいて生活習慣病予防健診(けんぽ健診)及びがん検診を実施した。四日間の受診者数は三百三十三名であった。

今回は受診申込者が多く、例年より一

日追加して四日間の健診にしたため、混雑せずスムーズに受診することができた。

「新入社員フォローアップ研修」の開催

十一月六日(休)組合会館において、六社十二名の参加により新入社員フォローアップ研修を開催した。

入社半年を経たことにより実感した成果や課題を共有し、社会人としての基礎を改めて確認することができ、参加者にとって実り



のある研修であった。この研修で学んだ事でさらなる成長を果たし、自己実現に向けて歩むことを期待したい。

「セクハラ・パワハラ防止に関する講習会」の開催

十一月二十六日(水)組合会館において二十四名の参加により「セクシュアルハラ

スメント及びパワーハラスメント防止に関する講習会」と題し、岩手労働局雇用均等室室長補佐升川禎子氏及び盛岡労働基準監督署次長八重樫祐一氏を講師に迎え開催した。



講習会では、セクハラ・パワハラ防止に関してどのような対策が必要とされるか講演され、実際に発生したハラスメントの事例が紹介された。これらは、身近な問題であるが判定基準が難しく優秀な人材の損失や会社のダメージにも関わることであるため、職場での適切な対応がとれるような体制を整えていくことが必要である。

組合員異動情報

(敬称略)

* 団地内責任者変更*

▽(株)山星屋 東北支店(第2部会)

盛岡物流センター長 西浦直也

(前盛岡物流センター長 宮久保美貴夫)

* 組合加入*

▽(株)樋口機工(第4部会)

* 組合脱退*

▽滝沢ハム(株)(第2部会)

行事予定

↑1月

5日(月) 矢巾町新春の集い (矢巾町)

7日(水) 第1部会(靴部会) 例会
岩手経済同友会新年交歓会

8日(木) 第1部会(繊維部会) 例会 (市内)

16日(金) 第4部会新年会 (市内)

19日(月) 全国卸商業団地協同組合連合会
役員会・賀詞交歓会 (東京)

28日(水) 盛岡地域雇用開発協会役員会 (市内)

30日(金) 組合新春セミナー
新年交歓会 (市内)

30日(金) 組合新春セミナー
新年交歓会 (市内)

30日(金) 組合新春セミナー
新年交歓会 (市内)

30日(金) 組合新春セミナー
新年交歓会 (市内)

30日(金) 組合新春セミナー
新年交歓会 (市内)

30日(金) 組合新春セミナー
新年交歓会 (市内)

30日(金) 組合新春セミナー
新年交歓会 (市内)

30日(金) 組合新春セミナー
新年交歓会 (市内)

30日(金) 組合新春セミナー
新年交歓会 (市内)

30日(金) 組合新春セミナー
新年交歓会 (市内)

30日(金) 組合新春セミナー
新年交歓会 (市内)

30日(金) 組合新春セミナー
新年交歓会 (市内)

30日(金) 組合新春セミナー
新年交歓会 (市内)

30日(金) 組合新春セミナー
新年交歓会 (市内)

30日(金) 組合新春セミナー
新年交歓会 (市内)

30日(金) 組合新春セミナー
新年交歓会 (市内)

30日(金) 組合新春セミナー
新年交歓会 (市内)

30日(金) 組合新春セミナー
新年交歓会 (市内)

30日(金) 組合新春セミナー
新年交歓会 (市内)

リサイクル事業をご利用ください。

このリサイクル事業は、協同組合盛岡卸センターと環境整備委員会が協力して、流通センター内企業の皆さんと一緒に取り組むリサイクル活動です。

リサイクル品目は、

- ①ダンボール
- ②新聞紙
- ③雑誌・一般紙
- ④ペットボトル
- ⑤アルミ缶
- ⑥スチール缶

以上6品目となります。

●リサイクル事業の詳細と申込み方法は、盛岡卸センター ホームページサイドメニューの「各種様式ダウンロード」から印刷できます。

URL <http://www.morioka-oroshi.jp/>



平成27年新春セミナー・新年交歓会のお知らせ

恒例の新春セミナー並びに新年交歓会を下記により開催いたします。皆様多数のご参加をお願い申し上げます。

- 日時：平成27年1月30日(金) 午後4時
 - 場所：「ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING」
盛岡市盛岡駅前北通 2-27 TEL：625-1211
 - 講師：一般社団法人岩手経済同友会
代表幹事 高橋 真裕 氏
 - 演題：「人口減少社会とどう向き合うか」
- ※セミナー終了後、新年交歓会を開催

流通センター内 雪捨場のご案内

〈指定雪捨場所〉

1. 広宮沢公園野球場隣駐車場
(東側半面のみ)
2. 鹿妻公園ソフトボール場隣駐車場

雪捨場所、除雪(市町道)に関するお問い合わせは、
盛岡市・矢巾町都市計画事業等組合
TEL: 019-638-6025

衣菓子特売日の お知らせ

- 日時
1月23日(金)
10:00~15:30
- 場所
矢巾勤労者共同福祉センター

※都合により変更になる場合があります。

ラポール盛岡 1Fロビー催事予定

	催事内容	開催日
1月	乾物・珍味販売	8 15 22 29
	婦人服販売	26 27 28
	たい焼・たこ焼販売	9 15 23
2月	乾物・珍味販売	5 12 19 26
	婦人服販売	23 24 25
	たい焼・たこ焼販売	5 10 25

※都合により追加・変更になる場合があります。

地域の未来を 中小企業とともに。



〓 話せるパートナー 〓

商工中金

商工中金は、国とともに、中小企業をサポートする公的金融機関です。お客さまとともに、地域活性化に全国で取り組んでいます。



通常の定期預金より
高めの金利設定
※当金庫内比較



固定金利の半年複利で
効率よく資産運用



ライフスタイルに合わせて
選べる期間1年・2年・3年
※原則として満期日前の解約はできません。

個人のお客さま向けの
定期預金

マイハーベスト

盛岡支店

〒020-0021 盛岡市中央通 3-4-6
TEL 019-622-4185



人を思う。未来を思う。

商工中金